

| | | | |
|-----------------------|---|---------|-------------------------------------|
| 1. 科目名 (単位数) | ソーシャルワークⅡ (4単位) | 3. 科目番号 | SBMP2156 |
| 2. 授業担当教員 | 田中 喜美子 | | |
| 4. 授業形態 | 講義、グループディスカッション、発表、ロールプレイ | 5. 開講学期 | 秋期 |
| 6. 履修条件・他科目との関係 | | | |
| 7. 講義概要 | <p>ソーシャルワークⅡは、ソーシャルワークⅠで学習したソーシャルワークの基本的考え方、専門職倫理などを前提として、個人、家族、集団、また地域社会といったクライアント・システムに対し、社会福祉士がソーシャルワーカーとして提供する専門知識と技術について学んでいく。</p> <p>特に、分野を問わずソーシャルワーク実践に不可欠なソーシャルワークプロセス（相談援助の展開過程）についての理解促進を軸に、その過程において必要とされる面接技術や記録技術、アウトリーチや交渉といった専門知識と技術について学習する。なお、本講義は社会福祉士国家試験の「相談援助の理論と方法」に該当する科目である。</p> | | |
| 8. 学習目標 | <p>下記の目標を達成することが期待される</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「相談援助」について理解を深めるとともに、その構造と機能について理解する。 2. 人と環境の相互作用について理解する。 3. 相談援助における援助関係について理解する。 4. 相談援助の展開過程において、各過程の目的、方法（技術）について理解する。 5. アウトリーチの目的、方法について理解する。 6. 相談援助における面接技術について理解する。 7. 相談援助における記録技術について理解する。 8. 相談援助における交渉技術について理解する。 | | |
| 9. アサイメント(宿題)及びレポート課題 | <p>レポート・プレゼンテーション課題、作成方法・構成等の詳細については授業にて説明する。</p> <p>また、授業（教科書）の内容に関する確認テストを行う。</p> | | |
| 10. 教科書・参考書・教材 | <p>【教科書】</p> <p>社会福祉士養成講座編集委員会 『相談援助の理論と方法Ⅰ（新・社会福祉士養成講座7）』第3版、中央法規出版、2015年。</p> | | |
| 11. 成績評価の規準と評定の方法 | <p>○成績評価の規準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8つの目標について理解し、説明することができたか。（知識・理解） ・8つの目標について思考し、考察を深めることができたか。（思考・判断・実践） ・8つの目標について関心を深め、意欲的に取り組むことができたか。（関心・意欲・態度） <p>○評定の方法</p> <p>レポート課題（25%）定期試験（50%）、受講態度（25%）による総合的評価</p> | | |
| 12. 受講生へのメッセージ | <p>本学の基本方針として学生個人の思考力、創造力、問題解決能力を育成することを目的としている。受講生は上記の目的のため、下記の事を守ることが期待されている。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業中はつねに集中力を保って受講すること。純粋に自主的・積極的な態度で授業に参加することを最も評価する 2. 授業中は私語、居眠りをしないこと。また、携帯電話のスイッチを切っておくこと。その他授業の進行に妨げとなるいかなる行為・発言・態度は、授業態度として減点の対象となる。 3. 授業は正当な理由がない限り、欠席、遅刻、早退をしないこと。欠席、遅刻、早退をした場合はその理由を必ず指定された書面に記録しておき、教師に学期末にその書面を提出すること。 4. レポートの提出日を厳守すること。名前がないと0点にするしかないので注意する。 5. 授業展開については、進捗状況・理解度にあわせ、順番等を変更する場合もある。 | | |
| 13. オフィスアワー | 授業内（初回授業）に通知します。 | | |
| 14. 授業展開及び授業内容 | | | |
| 講義日程 | 授業内容 | 学習課題 | |
| 第1回 | 授業内容と進め方について | 事前学習 | 教科書の「はじめに」を読み、学習内容の全体的なイメージをつかんでおく。 |
| | | 事後学習 | 授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。 |
| 第2回 | 第1章 相談援助とは | 事前学習 | 教科書の第1章（pp.1～25）を読み、理解を進めておく。 |
| | | 事後学習 | 授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。 |
| 第3回 | 第2章 相談援助の構造 | 事前学習 | 教科書の第2章（pp.27～51）を読み、理解を進めておく。 |
| | | 事後学習 | 授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。 |
| 第4回 | 第2章 相談援助の機能 | 事前学習 | 教科書の第2章（pp.27～51）を読み、理解を進めておく。 |
| | | 事後学習 | 授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。 |
| 第5回 | 第3章 人と環境とは | 事前学習 | 教科書の第3章（pp.53～66）を読み、理解を進めておく。 |
| | | 事後学習 | 授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。 |
| 第6回 | 第3章 人と環境の相互作用 | 事前学習 | 教科書の第3章（pp.53～66）を読み、理解を進めておく。 |
| | | 事後学習 | 授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。 |

| | | | |
|------|--|------|---|
| 第7回 | 第4章 相談援助における援助関係とは | 事前学習 | 教科書の第4章 (pp.67~90) を読み、理解を進めておく。 |
| | | 事後学習 | 授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。 |
| 第8回 | 第4章 相談援助における援助関係一技術一 | 事前学習 | 教科書の第4章 (pp.67~90) を読み、理解を進めておく。 |
| | | 事後学習 | 授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。 |
| 第9回 | 第4章 相談援助における援助関係一実践一 | 事前学習 | 教科書の第4章 (pp.67~90) を読み、理解を進めておく。 |
| | | 事後学習 | 授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。 |
| 第10回 | 中間まとめ1 (課題①作成) | 事前学習 | これまでの内容について、重要な点の再確認をしておく。 |
| | | 事後学習 | ここまでの内容について整理し、理解を深める。 |
| 第11回 | 第5章 相談援助の展開過程 I | 事前学習 | 教科書の第5章 (pp.91~130) を読み、理解を進めておく。 |
| | | 事後学習 | 授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。 |
| 第12回 | 相談援助の展開過程①(ケースの発見) | 事前学習 | 教科書の第5章 (pp.91~130) を読み、理解を進めておく。 |
| | | 事後学習 | 授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。 |
| 第13回 | 第7章 相談援助のためのアウトリーチの技術 | 事前学習 | 教科書の第7章 (pp.149~159) を読み、理解を進めておく。 |
| | | 事後学習 | 授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。 |
| 第14回 | 相談援助の展開過程② (インテーク) | 事前学習 | 教科書の第7章 (pp.149~159) を読み、理解を進めておく。 |
| | | 事後学習 | 授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。 |
| 第15回 | 第9章 相談援助のためのアセスメント技術 | 事前学習 | 教科書の第9章 (pp.175~198) 12章~14章 (pp.243~310) を読み、理解を進めておく。 |
| | | 事後学習 | 授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。 |
| 第16回 | 相談援助の展開過程③(アセスメント) | 事前学習 | 教科書の第9章 (pp.175~198) 12章~14章 (pp.243~310) を読み、理解を進めておく。 |
| | | 事後学習 | 授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。 |
| 第17回 | 第12章~14章 相談援助のための面接・記録・交渉の技術 | 事前学習 | 教科書の第9章 (pp.175~198) 12章~14章 (pp.243~310) を読み、理解を進めておく。 |
| | | 事後学習 | 授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。 |
| 第18回 | 相談援助の展開過程③ (マッピング) | 事前学習 | 教科書の第9章 (pp.175~198) 12章~14章 (pp.243~310) を読み、理解を進めておく。 |
| | | 事後学習 | 授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。 |
| 第19回 | 第8章 相談援助のための契約の技術 | 事前学習 | 教科書の第8章 (pp.161~173) を読み、理解を進めておく。 |
| | | 事後学習 | 授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。 |
| 第20回 | 相談援助の展開過程④ (プランニング) | 事前学習 | 教科書の第8章 (pp.161~173) を読み、理解を進めておく。 |
| | | 事後学習 | 授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。 |
| 第21回 | 第10章 相談援助のための介入の技術一相談援助の展開過程⑤(インターベンション) | 事前学習 | 教科書の第10章 (pp.199~215) を読み、理解を進めておく。 |
| | | 事後学習 | 授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。 |
| 第22回 | 中間まとめ2 (課題②作成) | 事前学習 | これまでの内容について、重要な点の再確認をしておく。 |
| | | 事後学習 | ここまでの内容について整理し、理解を深める。 |
| 第23回 | 第6章 相談援助の展開過程 II | 事前学習 | 教科書の第6章 (pp.131~147) を読み、理解を進めておく。 |
| | | 事後学習 | 授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。 |
| 第24回 | 第11章 相談援助のための経過観察・再アセスメント | 事前学習 | 教科書の第11章 (pp.217~242) を読み、理解を進めておく。 |
| | | 事後学習 | 授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。 |
| 第25回 | 相談援助の展開過程⑥ (モニタリング) | 事前学習 | 教科書の第11章 (pp.217~242) を読み、理解を進めておく。 |
| | | 事後学習 | 授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。 |
| 第26回 | 第11章 相談援助のための効果測定・評価 | 事前学習 | 教科書の第11章 (pp.217~242) を読み、理解を進めておく。 |
| | | 事後学習 | 授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。 |
| 第27回 | 相談援助の展開過程⑦ (エヴァリュエーション) | 事前学習 | 教科書の第11章 (pp.217~242) を読み、理解を進めておく。 |
| | | 事後学習 | 授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。 |
| 第28回 | 相談援助の展開過程⑧ (ターミネーション) | 事前学習 | 教科書の第11章 (pp.217~242) を読み、理解を進めておく。 |
| | | 事後学習 | 授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。 |
| 第29回 | 相談援助の展開過程⑨(アフターケア) | 事前学習 | 教科書の第11章 (pp.217~242) を読み、理解を進めておく。 |
| | | 事後学習 | 授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。 |

| | | | |
|------|-------------|------|---------------------------|
| 第30回 | 総まとめ(課題③作成) | 事前学習 | これまでの内容について、重要な点の再確認しておく。 |
| | | 事後学習 | これまでの内容について整理し、理解を深める。 |
| 期末試験 | | | |